今後の為替相場を大胆予測！

今井　雅人

為替相場は何によって動くか？

為替相場は、通貨間での資金の移動によって動く
通貨間の資金の移動とは？

●資本収支　直接資本収支　と間接資本収支
●貿易収支
●その他

特に間接資本収支の動きが相場の流れを決める

間接資本収支

簡単に言えば、各国の投資家が儲けを狙って投資をすることによって起きるお金の流れ

→つまり、今世界の投資家が何を見て投資判断をしているのかを考えることが相場予想

投資家が見ているものは

要因は、その時のファッションがあり、変動する。
その中で、各国の金融政策が最強の要因

現在は、過去にないほど各国の金融政策が為替相場の決定要因となっている。

その理由
⇒新型コロナウイルス感染への各国の対応の反動

新型コロナウイルスの影響

歴史的なインフレの発生

原因1
異例の金融緩和、財政出動

原因2
グローバルなサプライチェーンの歯車の正常化が遅れる

9月22日のFOMC

・利上げの幅

・ドットチャート

・その他

9月22日の日銀政策会合

YCCの幅を拡大するか維持するか？

各国の金融政策【オセアニア】

RBA

　9月6日　0.5％利上げ　2.35％　直近CPI 年率6.1％

「インフレ率は今年後半にピークを迎え、その後目標範囲に落ち込む。金利は正常は設定に近づきつつある」

「政策金利の水準が上がるにつれて、利上げ速度を緩やかにする根拠が強まりつつある」

RBZ

　8月17日　0.5％利上げ　3.00％　直近CPI年率7.3％

各国の金融政策【ヨーロッパ】

ECB
　9月8日　0.75%利上げ　1.5%　　次回10月27日
　直近CPI 年率9.1%
BOE
　8月4日　0.5%利上げ　1.75%　　次回9月22日
　直近CPI 年率9.9%
SBN
　6月16日　0.5%利上げ　-0.25%　次回9月22日
　直近CPI 年率3.5%

各国の金融政策【北米】

BOC

9月7日　0.75%利上げ　3.25%　次回10月26日

直近CPI 年率7.6%

BOM

8月11日　0.75%利上げ　8.5%　次回9月29日

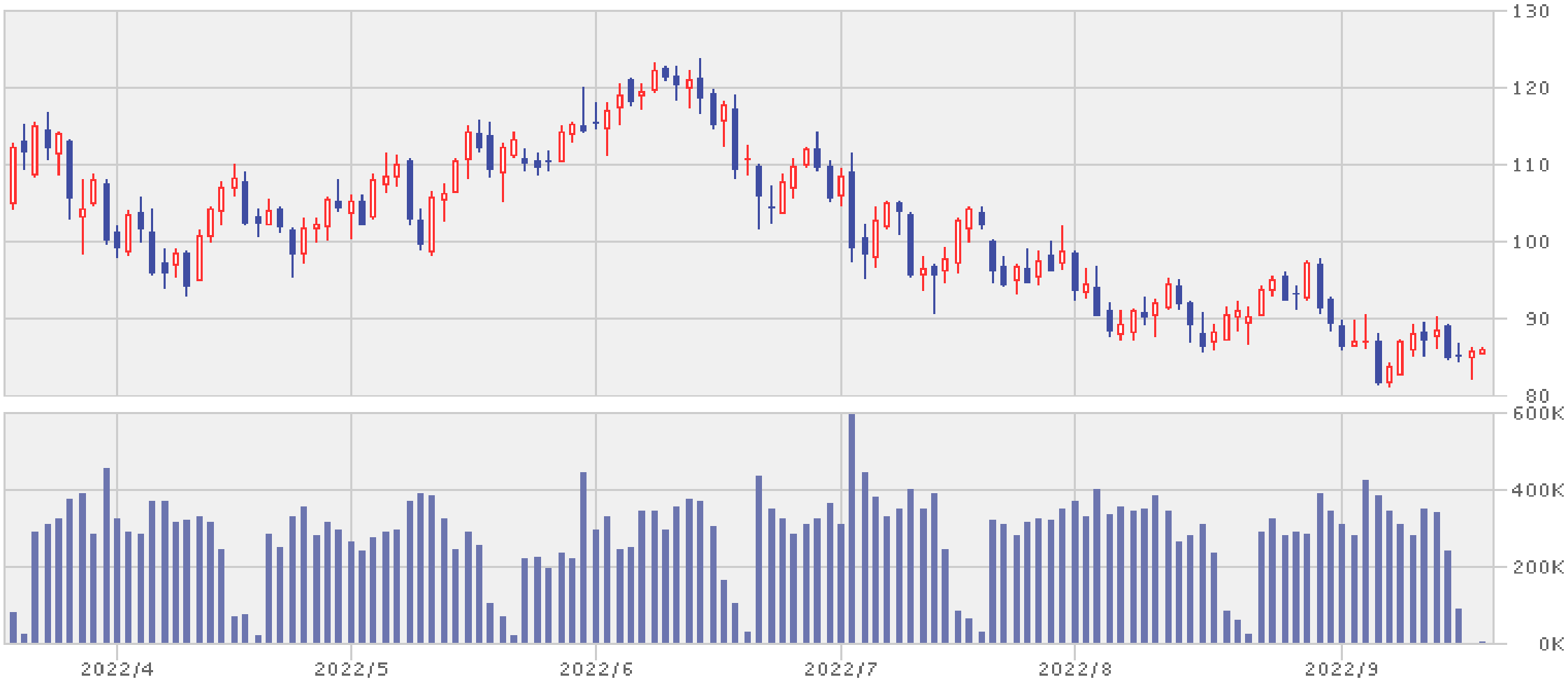
直近CPI 年率8.7%

日本の貿易赤字　過去最高

	金　額	前年同月比
貿易・サービス収支	▲2兆29億円	▲1兆9,825億円　(赤字幅拡大)
貿易収支	▲1兆2,122億円	▲1兆8,184億円　(赤字転化)
輸出	8兆5,838億円	＋1兆3,416億円　(＋18.5％増加)
輸入	9兆7,959億円	＋3兆1,601億円　(＋47.6％増加)
サービス収支	▲7,908億円	▲1,641億円　(赤字幅拡大)
第一次所得収支	2兆4,332億円	＋4,648億円　(黒字幅拡大)
第二次所得収支	▲2,013億円	＋315億円　(赤字幅縮小)
経常収支	**2,290億円**	**▲1兆4,862億円　(黒字幅縮小)**

（出典　財務省）

WTI 原油先物

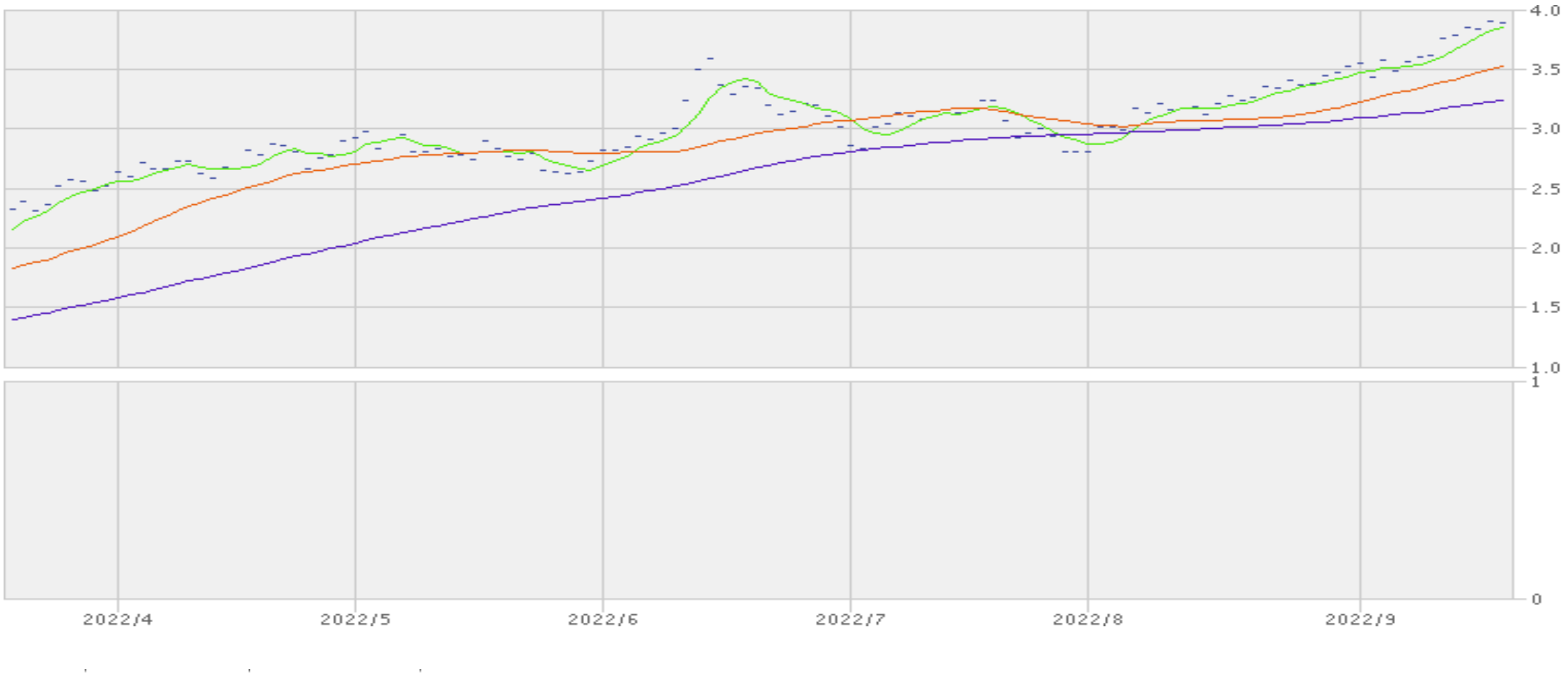


（出典　楽天証券）

COMEX 金先物

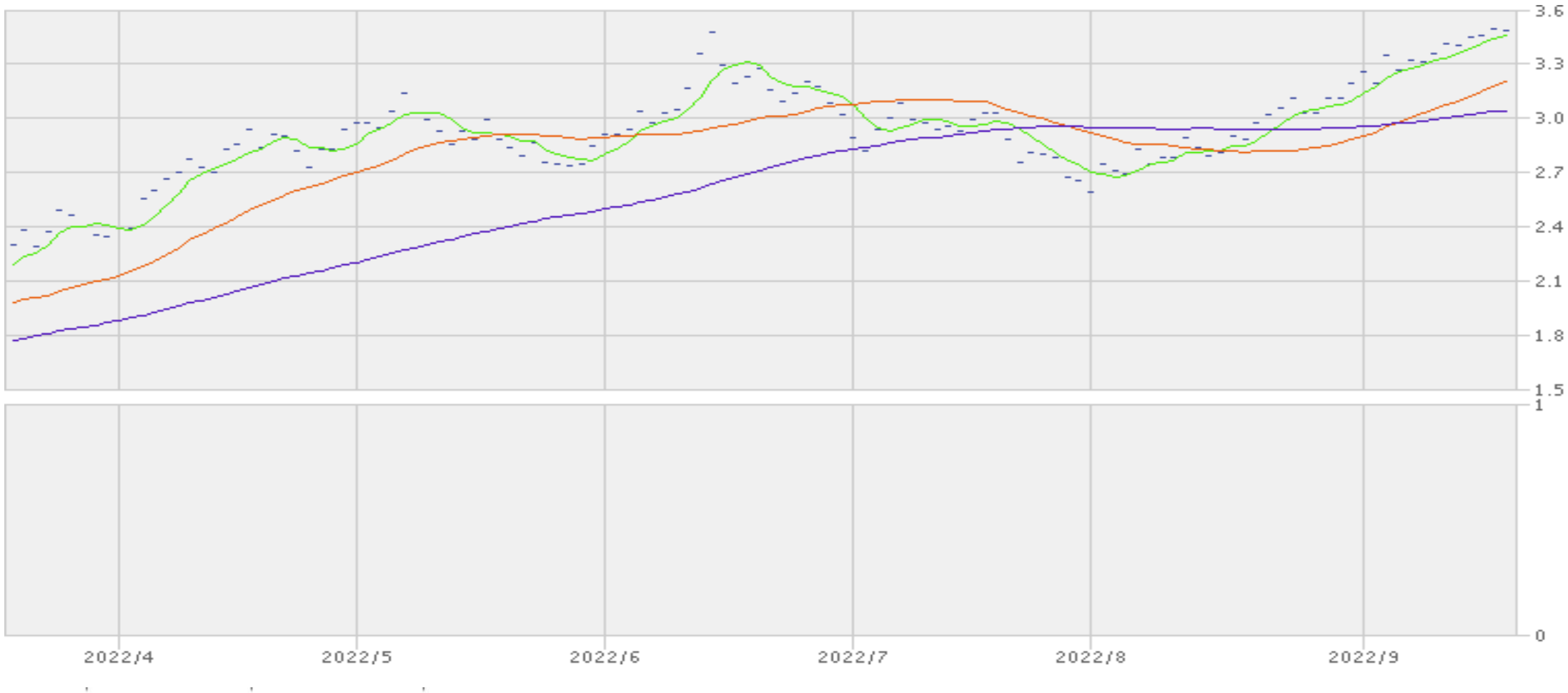
（出典　楽天証券）

アメリカ3年物国債利回り



（出典　楽天証券）

アメリカ10年物国債利回り



（出典　楽天証券）

NYダウ平均株価

（出典　楽天証券）

日経平均株価

（出典　楽天証券）

外国為替証拠金取引（FX）のリスクと費用等について

外国為替証拠金取引(FX)の取引にかかるリスク

外国為替証拠金取引（FX）は、取引通貨の価格変動や、スワップポイントの支払いにより、損失が生じるおそれがあります。また、外国為替証拠金取引（FX）は少額の証拠金で、その差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。また、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

外国為替証拠金取引（FX）の取引にかかる費用等

外国為替証拠金取引（FX）の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは通貨ペアごとに異なります。

証拠金について

〔楽天FX口座〕レバレッジコースに応じて取引金額の4%～100%(最大レバレッジ25倍)の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、取引金額に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

〔楽天MT4口座〕想定元本の4%以上の証拠金が必要となります。(法人のお客様の場合は、想定元本に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

*当社は、金融先物取引業協会が算出した「為替リスク想定比率」以上となる証拠金率を通貨ペアごとに定めております。「為替リスク想定比率」とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを使い算出されるものです。

スプレッドについて【（例外あり）について】

通常時は広告表示のスプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

■平日早朝時（概ね6時30分～7時30分※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）■国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）■主要経済指標の発表前後

■震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

店頭CFD取引にかかるリスクと費用等について

CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があり、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

証拠金について

株価指数CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して10%以上、商品CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して5%以上の証拠金が必要となります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスクと費用等について

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスク

当社の取扱う店頭通貨バイナリーオプションは満期時（判定時刻）に権利が自動行使されるヨーロピアンタイプのオプション取引です。取引対象である通貨の価格変動が予測通りとなった場合には利益が得られることもある反面、予想が外れ権利が消滅した場合、支払ったオプションの購入金額を全額失うこととなります。また、オプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）があり売却時に損失を被る可能性があります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかる費用等

店頭通貨バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

オプションの購入価格について

1枚あたりの最大購入価格は999円です。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会